

なぜ性教育は必要なのか 考えてみませんか？

「京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター:京都SARA」で出会う性暴力被害を受けた若者たちはみんな、小中高校で「性暴力についての性教育なんかなかったヨ」という。世界的にみても非常に遅れているといわれる日本の性教育について考えるべきときが来ているのではないのでしょうか。

シンポジストのみなさんに、こんなテーマでお話しいただきます。

★ 関口 久志 (京都教育大学教授)

日本の性教育の現状。そして現在、国際的に実践されている人権・ジェンダーの視点に基づく「包括的性教育」について。

★ 土田 陽子 (帝塚山学院大学教授)

「『若者の性』白書・第7回青少年の性行動全国調査報告書」において分析された「高校生・大学生の避妊に関する意識と行動」について。

★ 鈴木 七海 (京都大学経済学部学生)

ウィングス京都のジェンダーハンドブック『必ず知ってほしい、とても大切なこと：性的同意』の作成に関わり、若者同士で考えたことについて。

その後、シンポジストと会場のみなさんを交えて討議しましょう。コーディネーターは、ウィメンズカウンセリング京都の井上摩耶子が務めます。
ご参加をお待ちしています。

2019年
9月23日 (月・祝)
13時30分～16時30分
(13時10分より受付)

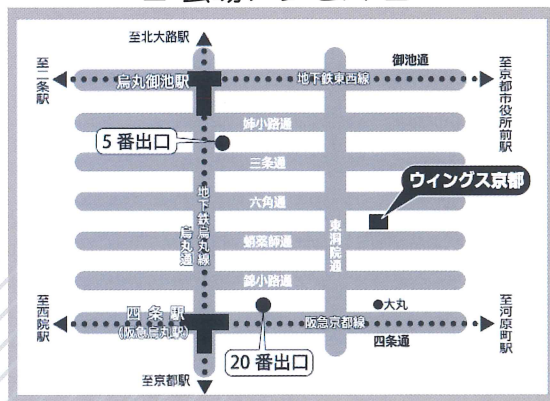
京都市男女共同参画センター
ウィングス京都

2階セミナー室AB

京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262

1,500円 (事前申込み不要)

■ 会場アクセス ■



地下鉄丸太町駅（5番出口）または
地下鉄四ツ谷駅・阪急丸太町駅（20番出口）徒歩約5分
※ 駐車場はございませんので電車・バスなど
公共交通機関をご利用ください

主催 ウィメンズカウンセリング京都

京都市中京区丸太町通西洞院東入梅屋町166-7SDビル3階

tel : 075-222-2133 fax : 075-222-1822 e-mail : info@w-c-k.org

共催 公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会